

平成 18 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 タ カ ラ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 奥 出 信 行  
(コード番号 7969 東証第 1 部)  
問 い 合 せ 先 執 行 役 員 管 理 統 括 本 部 長 久 保 亮 三  
T E L 03 - 3603 - 2134

### 平成 18 年 3 月期通期業績予想の修正並びに合併に伴う特別損失の発生に 関するお知らせ

株式会社タカラ（以下「タカラ」）は、平成 17 年 8 月 5 日に発表しましたとおり、平成 18 年 3 月 1 日を期日として株式会社トミー（以下「トミー」）と合併することになりました。これにともない、タカラは消滅会社となり、トミーを存続会社として、合併新会社は、株式会社タカラトミー（以下「タカラトミー」）となります。

つきましては、平成 17 年 5 月 12 日に発表しました平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）の業績予想につきまして、タカラ（個別）の決算期間を 11 ヶ月（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日）として下記のとおり修正いたします。

また、合併にともない、固定資産の除売却、退職金精算等による特別損失が発生することになりますので併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. タカラ（個別）の通期業績予想数値の修正

前回発表予想：期間 平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日

今回修正予想：期間 平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日

（単位：百万円、％）

|                    | 売上高    | 経常利益  | 当期純利益  |
|--------------------|--------|-------|--------|
| 前回発表予想（A）（12 ヶ月）   | 46,000 | 500   | 1,000  |
| 今回修正予想（B）（11 ヶ月）   | 35,800 | 1,800 | 11,800 |
| 増減額（B - A）         | 10,200 | 2,300 | 12,800 |
| 増減率（％）             | 22.2％  | -     | -      |
| （ご参考）              |        |       |        |
| 前期実績（平成 17 年 3 月期） | 45,606 | 9,425 | 20,385 |

増減額及び増減率は、異なる対象期間の数字の単純比較です。

- 合併新会社タカラトミー（個別）の平成 18 年 3 月期決算業績予想については、別途、存続会社トミーから公表されます。

## 2. タカラ（連結）の通期業績予想数値の修正

連結業績予想：期間 平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日

（単位：百万円、％）

|                    | 売上高     | 経常利益   | 当期純利益  |
|--------------------|---------|--------|--------|
| 前回発表予想（A）（12 ヶ月）   | 110,000 | 1,200  | 1,400  |
| 今回修正予想（B）（12 ヶ月）   | 106,000 | 2,200  | 11,500 |
| 増減額（B - A）         | 4,000   | 3,400  | 12,900 |
| 増減率（％）             | 3.6％    | -      | -      |
| （ご参考）              |         |        |        |
| 前期実績（平成 17 年 3 月期） | 97,158  | 11,934 | 14,687 |

- ・ 合併新会社タカラトミー（連結）の平成 18 年 3 月期決算業績予想については、別途、存続会社トミーから公表されます。

## 3. 修正の理由

タカラ（個別）の業績については、当社が 2 月 28 日で消滅会社となるため、通期業績見通しを会計期間 12 ヶ月から 11 ヶ月に変更しております。トミーとの合併を控えて重複する固定資産や基幹システムの見直しによる除売却損、たな卸資産評価基準見直しによる評価減、合併新会社への転籍にともなう退職金支払い等の多額の合併費用が発生すること、さらに、玩具および玩具周辺、デジタル分野へ経営資源を集中していくためのタカラグループ会社の再編から、子会社処理費用が発生する見込みです。（後記の「特別損失の発生及びその内容」をご参照願います。）

また、カードゲーム以外のトイアイテムで年末商戦計画を下回ったため、11 ヶ月決算では、経常損失が中間期 4.8 億円から拡大する見通しとなりました。

連結の業績（12 ヶ月）では、主に上記のタカラ（個別）業績修正要因により、現時点では、経常損失 22 億円、当期純損失 115 億円を見込んでおります。

## 4. 特別損失の発生とその見込み額（タカラ（個別））

- 中間期計上の特別損失 16 億円（同特別利益 10 億円）
- 今回の修正に織り込まれる要因
  - ・ たな卸資産評価損 20 億円
  - ・ 固定資産処分損 26 億円
  - ・ 割増退職金等 12 億円
  - ・ 投資有価証券評価損 7 億円
  - ・ その他合併費用 6 億円
  - ・ 子会社再編に伴う投資損失及び貸倒損失 46 億円（すでに開示しております（株）ブロッコリー等の株式売却益として特別利益 23 億円を計上しておりますので、ネット 23 億円の損失）

- 通期では、特別利益見込み 33 億円 - 特別損失見込み 133 億円 = ネット 100 億円を想定しております。

- 5 . なお、上記特別損失のうち、子会社再編に伴う投資損失及び貸倒損失の連結決算への影響額として、ネット 16 億円の損失（個別ではネット 23 億円の損失）が見込まれます。

**【業績等の予想に関する注意事項】**

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上